

レポートの評価の観点と基準

観点	評価	評価の観点と基準
思考・判断・表現	A	<ul style="list-style-type: none"> 問題設定が妥当かつ新規性や意義がある 複数の視点・方法から数理的にアプローチし、論理的に考察している 結論や提案が、根拠を伴って明確に表現されている
	B	<ul style="list-style-type: none"> 問題設定にある程度の妥当性がある 一つの視点に偏らず数理的に考察している 基本的な論理構成で意図が伝わるように表現されている
	C	<ul style="list-style-type: none"> 問題設定に妥当性がなく、問いがあいまい 数理的な視点が弱く、筋道立てた思考が見られない 説明や結論が根拠に乏しく、説得力が弱い

観点	評価	評価の観点と基準
主体的に学習に取り組む態度	A	<ul style="list-style-type: none"> 課題に対して自ら問いを見つけ取り組んでいる 自ら情報収集・試行錯誤を重ね、粘り強く取り組んでいる
	B	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた課題に取り組む姿勢はある 自ら工夫や考察する場面もあるが、やや受け身な姿勢が見られる
	C	<ul style="list-style-type: none"> 自分から課題に向かう姿勢が乏しい 情報収集や考察が他者依存的で、自主性に欠ける 協働の中でも受け身であり、関わりが限定的